

2013年1月7日

各位

味の素製薬株式会社
DKSH ジャパン株式会社

ベトナムにおける持続性Ca拮抗降圧剤「アテレック錠」 発売に関するお知らせ

味の素製薬株式会社（社長：豊田友康、本社：東京都中央区、以下、味の素製薬(株)）は、このたび、ベトナムにおいて2012年10月に持続性Ca拮抗降圧剤「アテレック錠」（一般名：シルニジピン）の輸入販売承認を取得し、2013年1月3日付で、DKSHグループより「アテレック錠」を発売しましたので、お知らせいたします。

味の素製薬(株)は、ベトナムにおいて販売代理店契約を締結しているDKSHグループに味の素製薬(株)製品担当の専属マーケティングスタッフおよびMRを設置し、昨年4月より肝不全用アミノ酸注射液「モリヘパミン点滴静注」と腎不全用総合アミノ酸注射液「ネオアミュー輸液」のマーケティング活動を展開しております。

このたび、あらたに「アテレック錠」を発売するにあたり、専属MRを増員し、ベトナムにおける高血圧症治療薬市場へ参入していきます。

味の素製薬(株)は「グローバル健康貢献企業グループ」を目指す味の素グループの一員として、グループの認知度が高く、その食文化・体格の類似性から日本での知見が応用できると考えられる東南アジアを軸として、海外事業拡大を検討しています。

現在は、東南アジアの中でも経済成長が著しく、かつ既に味の素製薬(株)の医薬品が上市されているベトナムを注力国として選択し、活動を展開しております。

ベトナムにおいても、味の素製薬(株)は「ひとを見つめる創薬」を実践することで、患者様のQOL向上により一層貢献してまいります。

■ 味の素製薬株式会社について

味の素グループが蓄積しているアミノ酸に関する知見の応用からスタートした輸液や医療用食品といった臨床栄養を基盤に、消化器疾患領域と代謝性疾患領域に特化した新薬開発、LCM(Life Cycle Management)開発、アンメットメディカルニーズ(医療ニーズは高いが、有効な既存薬がない疾患)に対する医薬品開発を行っています。ベトナムにおいてもスローガン「ひとを見つめる創薬」を実践することで、患者さんの QOL 向上に貢献し、医療従事者からの信頼と安心を得られる「尖ったスペシャリティファーマ」を目指しています。

■ DKSH グループについて

アジアを中心に「マーケットエクспанションサービス」を提供するリーディングカンパニーです。世界 35 ヶ国に、650 拠点を展開し、26,000 名の専門スタッフを擁しています。2011 年は 73 億スイスフランの売上を達成しました。DKSH のヘルスケア部門は、東南アジア・東アジアを中心に、アジアへの事業拡大を目指している企業に、製品登録からマーケティング、販売、流通、ロジスティックスまで幅広いソリューションを提供しています。

■ マーケットエクспанションサービス

コストを削減しながら売上増をも達成するアウトソーシングサービスです。企業が既存市場で浸透率を拡大し、業績を改善しながら、新市場に進出するのに役立つ包括的なサービスを提供します。現地の規制や法制度の特殊性への対処、文化の違いに対する適応、現地顧客へのアクセス、競争の激しい新市場への支援を行います。

以上

本件の問い合わせ先



味の素製薬株式会社

経営企画部

TEL: 03-6280-9802

FAX: 03-6280-9912

DKSH ジャパン株式会社

コーポレート・コミュニケーション

TEL: 03-5730-7342

FAX: 03-5730-7333